

今年の夏も猛暑が予想されています。人の健康に重大な被害が生じるおそれがある暑さが予測された場合に、新たに発表される「熱中症特別警戒アラート」の運用が 4 月 2 4 日から始まりました。こまめな水分補給や冷房機器の活用などの熱中症対策は取りますが、加えて「熱中症予防情報サイト」の「暑さ指数 (WBGT) の実況・予測」と照らし合わせながら、校内の WBGT 計測により以下の対応を取ります。

○熱中症特別警戒アラートが発令された場合

※大分県内 1 4 すべての地点で WBGT の予測値が 3 5 を超える可能性は極めて低い

○学校の WBGT 計測器が 3 5 以上を示した場合

冷房機器のない教室以外でのすべての活動を中止

○学校の WBGT 計測器が 3 1 以上 3 5 未満の場合

体育館・グラウンドでの運動を中止

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	対応
35°C以上	31以上	運動は原則中止
31～35°C	28～31	嚴重警戒 激しい運動は中止
28～31°C	25～28	警戒 積極的に休憩
24～28°C	21～25	注意 積極的に水分補給
24°C未満	21未満	ほぼ安全 適宜水分補給



前津江中学校との合同体育 (水泳)

本校では、5 月末にプール清掃を行い 6 月から体育の授業に水泳が入ってきます。現在、前津江中学校のプールが使用できない状況だそうです。そこで、中学校の全校生徒 7 名がスクールバスで移動し、大山 B & G プールを利用することになりました。生徒数の関係で保健体育科の教員が配置されていないこともあり、使用時間が重なるときは本校の次森教諭が合同で授業を行います。なお、前津江小学校も同様に大山 B & G プールを利用します。

プール関係の話題をもう一つ…。プールを覆っている屋根の布が経年劣化で破れ、見苦しい状態になっていますが、今年度スポーツ振興課が予算化し、張替工事を行うことになりました。今回は布ではなく別の屋根材になる予定だと聞いています。

コロナウイルス感染症対策で中止していた、ランチルームでの給食を段階的に復活させます。1 学期は隔月ごとに小中で使用します。(4・6 月：中学校 5・7 月：小学校) 4 月は年度初めということもあり、準備が軌道に乗るまでは今まで通り教室での給食を実施しましたが、4 月 2 2 日からローテーションを組み 2 学年一緒にランチルームでの給食を試みました。9 年生は初回から手際よく準備ができ、対応力の高さを感じました。6 月は毎日、中学生全員でランチルームでの給食とする予定です。2 学期以降については 1 学期の様子を見て判断します。



ランチルームでの給食の感想 8 年生 福井 希彩さん

約 5 年ぶりのランチルームでの給食で、準備の時間はかかってしまったけど、友達と向き合って食べるのは楽しかったです。コロナの影響でいろいろ制限されていたけど、今ではコロナ前のような生活ができているのでとても嬉しく思います。